

会 告

2021年（第6回）日本形成外科学会特定分野指導医制度： 皮膚腫瘍外科分野指導医 資格更新審査についての公示

2020年8月20日
 一般社団法人 日本形成外科学会
 皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会
 委員長 古川 洋志

日本形成外科学会は、日本形成外科学会特定分野指導医制度：皮膚腫瘍外科分野指導医細則および同施行細則に基づき、第6回皮膚腫瘍外科分野指導医資格更新審査を下記の要領で実施いたします。

1. 更新審査の対象となる分野指導医（旧称：指導専門医）

2016年度に分野指導医（旧称：指導専門医）の資格を得た日本形成外科学会会員を対象とする。

相原 英雄	相原 正記	青 雅一	青木 一浩	青木 久尚	青山 亮介
赤井 秀実	赤松 順	赤松 正	秋岡 二郎	秋田 定伯	秋月 種高
秋元 正宇	秋山 太	浅井 笑子	浅田 裕司	朝戸 裕貴	浅野 武雄
浅野 裕子	阿部浩一郎	阿部 直樹	天野 照仁	新井 真樹	新城 憲
安楽 邦明	飯田 直成	井川 浩晴	井口 聖一	池田 和隆	井砂 司
石井 義輝	石川 浩三	石川 修一	石川 陽子	石倉 直敬	石黒 匡史
石田 有宏	石原 剛	石山誠一郎	泉 憲	磯野 伸雄	市岡 滋
市野 直樹	一瀬 正治	伊藤 文人	伊東 優	稻川 喜一	稻見 浩平
伊波 博雄	犬塚 潔	井上 唯史	井上要二郎	今井 章仁	今井 啓介
今泉 敏史	今西 宣晶	岩崎 秀樹	岩澤 幹直	岩瀬わかな	岩田 浩嗣
岩波 正陽	岩平 佳子	上田 和毅	上田 晃一	上田 吉生	上野 輝夫
上村 哲司	植村富美子	宇佐美泰徳	内沼 栄樹	梅田 整	梅田 直人
江頭 通弘	江口 智明	江副 京理	江藤 久志	大井 克之	大木更一郎
大久保文雄	大慈弥裕之	太田 勝哉	太田 茂男	大竹 尚之	大谷 和雄
大塚 尚治	大塚 守正	大塚 靖	大西 清	大野 由実	大原 鐘敏
大場 創介	大宮 由香	大村 勇二	大守 誠	大谷津恭之	岡 博昭
岡崎 瞳	岡田 恵美	岡本 年弘	岡本 泰岳	岡山 直靖	緒方 茂寛
緒方 寿夫	小川 豊	置塙 良政	荻野 浩希	奥田 良三	奥村 誠子
奥村 慶之	奥本 和生	奥本 隆行	小椋 哲実	落合 博子	小山 明彦
垣淵 正男	葛西健一郎	柏 尚裕	柏 英雄	梶川 明義	風戸 孝夫
片岡 和哉	片平 次郎	加藤 武男	加藤 友紀	加藤 久和	嘉鳥 信忠
門田 聰	門松 香一	金澤 浩之	金山 岳夫	金子 剛	金子 裕一
上林 淑人	亀井 讓	亀渕 克彦	河合 勝也	河合建一郎	川勝 基久
川上 重彦	川嶋 邦裕	川那部岳志	河村 進	久徳 茂雄	久徳 美樹
木内 達也	菊池 二郎	菊池 守	菊池 雄二	岸 陽子	岸邊 美幸
北澤 健	北野 新弓	北村 孝	北吉 光	木下 賀雄	木股 完仁
木股 敬裕	木村 正	木村 中	木村 直弘	木村 得尚	木村 裕明

宮坂 宗男	宮島 哲	宮田 成章	宮田 昌幸	宮本 博子	宮脇 剛司
迎 伸彦	向田 雅司	村井 繁廣	村上富美子	村上 正洋	村上 隆一
村下 一晃	村住 昌彦	牟禮 理加	望月 靖史	元村 尚嗣	森 弘樹
森 浩	森岡 康祐	森田 尚樹	森田 札時	森本 尚樹	薬丸 洋秋
矢島 和宜	安田 浩	矢高 森人	矢永 博子	柳澤 明宏	柳沢 曜
矢野 健二	矢野 智之	矢野 基	矢部 哲司	山内 俊彦	八巻 隆
山口 明伸	山崎 明久	山崎民千明	山崎 民雅	山下 理絵	山田 直人
山野 雅弘	山本 直人	山本 博	山本 光宏	山本 稔	山本 有祐
山本 有平	山本 廉輝	山本 喜英	山脇 聖子	山脇 吉朗	杠 俊介
萬木 聰	横井 克憲	横内 哲博	横尾 和久	横田 和典	吉井 満寛
吉川 哲哉	吉澤 直樹	吉龍 澄子	吉田 哲憲	吉田 浩子	吉村浩太郎
吉本 信也	義本 裕次	四ツ柳高敏	米田 敬	米原 啓之	力丸 英明
若見 曜樹	脇田 進一	渡辺 克益	渡邊 彰二	渡邊 敏之	渡辺 規光

2. 更新審査の対象となる期間

2016 年度に分野指導医（旧称：指導専門医）の資格を取得した方は、**2016年1月1日より2020年12月31日までの5年間の業績**を下記に従って申請してください。

昨年より更新期間が変更されましたので、ご注意ください。

3. 更新審査提出書類

日本形成外科学会特定分野指導医制度規則および同施行細則に基づき、以下の 1) ~ 6) の更新審査書類をご提出ください。なお、様式 7, 2, 8, 9 につきましては、日本形成外科学会ホームページよりダウンロードも可能です。

■日本形成外科学会ホームページ URL

<<http://www.jsprs.or.jp/specialist/shorui/index.html#contents5>>

- 1) 日本形成外科学会特定分野指導医資格更新申請書……………(様式 7)
- 2) 履歴書……………(様式 2)
- 3) 日本形成外科学会 専門医認定証(コピー)
- 4) 業績目録(資格更新申請用 ※証明書含む)……………(様式 8)
- 5) 診療実績報告書……………(様式 9)
- 6) 更新審査料振込の領収書(コピー)

※なお、65歳以上の専門医は**5) 様式 9**の診療実績報告書の提出は免除といたします。

4. 更新審査料および更新登録料

20,000 円（更新審査料 10,000 円、更新登録料 10,000 円）を所定の口座にお振り込みください。

なお、既納の更新審査料は返還しません。また更新登録料も審査不合格の場合を除いては返還しません。

※振込みは金融機関備え付けの用紙をご使用ください。

※通信欄に「皮膚腫瘍外科分野指導医認定更新審査料として」とご記載ください。

【ゆうちょ銀行から送金の場合】

郵便振替口座：00140-8-51198

加入者名：日本形成外科学会 認定医認定委員会

【他の金融機関から送金の場合】

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：○一九店(ゼロイチキュウ店)

預金種目：当座

口座番号：0051198

5. 書類提出期間

2021年1月1日（金）～2021年1月29日（金）必着

昨年より更新期間が変更されましたので、ご注意ください。

6. 更新審査書類送付先

更新審査書類の提出は、書留またはそれに準じる方法で委員会へ送付してください。

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9F

日本形成外科学会事務局 皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会

7. 更新審査の時期

2021年2月～3月実施予定

8. 更新審査の結果の発表および登録

皮膚腫瘍外科分野指導医資格更新審査の結果は、皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会が理事長に報告し、理事会の議を経て申請者に通知します。更新登録料の納付を確認した後、理事長が学会の指導医資格名簿に登録のうえ公示します。認定証は、追って理事長が本人に送付します。

9. 申請書類記入・作成に関する注意事項

1) ダウンロードした書類にて作成してください。

2) 年号の記載は**西暦**を用いてください。

3) 業績目録〔資格更新申請用〕(様式8)

皮膚腫瘍外科分野指導医資格を更新するためには、皮膚腫瘍外科分野指導医資格取得後、下記の『■業績として認められる活動・研究歴およびその点数』に示す所定の学会活動歴もしくは研究業績が必要です。

皮膚腫瘍外科分野指導医に登録された後の5年間（2016年1月1日～2020年12月31日）において総計20点以上の業績点数を取得しなければなりません。

昨年より更新期間が変更されましたので、ご注意ください。

なお、総計20点を満たしていれば、すべての点数の申告は必要ありません。

●業績目録は各種年度ごとに記載し、併せて業績目録を証明する以下の資料を添付してください。

・学会参加章（コピー可）※領収証は参加章として認められません。

・皮膚腫瘍外科分野指導医教育セミナー受講証明書（コピー可）

・学術集会プログラム抄録集における申請者の発表が掲載されているページのコピーおよび、大会名・開催日が掲載されているページのコピー

・申請者の論文と判断できるページのコピー

※学術集会プログラム抄録集および論文は、該当申請者名に下線を引いてください。

■業績として認められる活動・研究歴およびその点数

・日本形成外科学会学術集会^{*}参加……………4点

・日本形成外科学会学術集会^{*}会期中「皮膚腫瘍外科」シンポジウムへの参加・座長・司会……4点

・日本形成外科学会学術集会^{*}における皮膚腫瘍外科領域に関する講演・発表（筆頭）………4点

・日本形成外科学会学術集会^{*}における皮膚腫瘍外科領域に関する座長・司会……………2点

^{*}春に開催される「総会・学術集会」と、秋に開催される「基礎学術集会」が対象となります。

・皮膚腫瘍外科分野指導医（旧称：指導専門医）認定教育セミナー受講・講師……………2点

・各地区の形成外科学会学術集会および地方会への参加……………2点

・各地区の形成外科学会学術集会および地方会における

皮膚腫瘍外科領域に関する講演・発表（筆頭）……………2点

- ・日本皮膚悪性腫瘍学会参加 4点
- ・日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会における講演・発表（筆頭） 4点
- ・日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会における座長・司会 2点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関連する国際学会参加 2点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関連する国際学会発表（筆頭） 4点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関する学術論文（和文：筆頭） 5点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関する学術論文（英文：筆頭または corresponding author） 5点
- ・皮膚腫瘍外科領域に関する学術論文（和・英文：共著者） 1点

注：皮膚腫瘍外科領域に関連する業績として認められるか否かについては、皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会が決定します。

4) 診療実績報告書（様式9）（65歳以上の分野指導医は提出が免除になります）

分野指導医資格を更新するためには、分野指導医資格取得後に関わった症例の【件数】を記載して報告してください（手術したもの以外も含む）。

申請書類は原則として返却いたしません。必ずコピーをとってください。

10. 問い合わせ先

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9F

日本形成外科学会事務局 皮膚腫瘍外科分野指導医認定委員会

E-mail : jsprs-office01@shunkosha.com

お問い合わせは、E-mailにてお願ひいたします。

以上